



都心部の中に親水性豊かな水辺空間が創出され、憩いの場として利用されている



河川愛護活動などのイベントも開催される



子供たちの自然観察学習にも利用される

DATA・BOARD ③④

- ①福岡県北九州市小倉北区城内
- ②面積：約4,000㎡，延長：160m
- ③JR鹿児島本線小倉駅から徒歩約15分，北九州都市高速大手町ランプから車で約5分
- ④小倉城
- ⑤紫川かわべ祭り，市民はぜ釣り大会



34 洲浜ひろば



北九州市では、治水事業とまちづくりを一体的に行う、紫川マイタウン・マイリバー整備事業を展開しており、この「洲浜ひろば」もその一環として、施工されたものである。

整備が行われた場所は、商業地域や市庁舎などのオフィス街に隣接していることから、水辺に近づくことによって人の心を和ませ、潤い豊かなものにして、人間の五感から水辺空間を体験することを目的としている。

この地域の紫川は、海の影響を受ける場所であることから、潮位の変動により川の表情が多様な変化を見せるとともに、多くの生き物を観察することができる。こうした特性を効果的に活用するため、海の浜辺をイメージした洲浜を整備することにより、都市の中で子供たちが自然の変化を体験できることに配慮した。

周辺の護岸についても生態系に配慮し、自然石を使い隙間のできる石積みで施工して、カニや魚などが生息できるような魚巢護岸としている。また、工事中には十六世紀につくられたと思われる石垣が発見され、この石を護岸の一部に使用して昔の姿を再現した。

整備後は、市街地に創出された親水性豊かな水辺空間として、散策や憩いの場として市民に親しまれており、子供たちの自然観察や学習の場としても利用されている。また、紫川かわべ祭りのメイン会場に使用されたり、市民はぜ釣り大会なども開催されている。